



講座第1回  
今、子どもの権利は  
どうなっているの？



# 子どもの権利条約と子どもの権利



～現代社会と子ども達の権利、地域市民・自治体の役割と課題～

## 【趣旨】

- 日本社会は、戦後の「高度」経済成長の一方で国民生活/福祉は先進国では低位に留まり、地域も過疎・環境破壊や高齢化・少子化などを含めて格差・貧困が拡大しています。
- 昨年は、「私たちの《基本的人権》を問う！\*」をテーマに6回開催しました。  
今回は、子どもの人権/権利について、現状と各分野からの実態を踏まえながら、“子どもが安心して成長できる”諸条件を共有化します。
- 社会の未来において、子どもの存在は不可欠かつ待ったなしの21世紀的テーマであり、主催2団体に加え関係分野に呼び掛けして協賛/後援を得ながら取組みを促進していきます。  
多くの方々のご参加を期待するものです。

- 日時 2023年 7月22日(土)  
13時:受付、13:30~16:30
- 内容 「子どもの権利条約と子どもの権利」  
講師 塚本 智宏さん・札幌国際大学/教授  
スポーツ人間学部  
(日本ヤヌシュ・コルチャック協会代表理事)  
13:30 開会、趣旨説明、紹介  
13:45-15:00 講演、(小休止)  
15:10-15:50 質疑、情報交換、追加対応など  
16:00- 閉会、アンケート、次回確認
- アフター 希望者交流タイム(軽飲食代:500円)  
16:15-18:00 講師補足、参加者意見交換など
- 申込み 下記主催先、7月15日迄、Tel又はメールにて。  
「自由が丘メール」:[codmokan@agate.plala.or.jp](mailto:codmokan@agate.plala.or.jp)  
<会場>「北海道自由が丘学園/月寒センター」3階  
地下鉄東豊線「福住駅」4番出口から徒歩8分  
\*本施設は自然エネルギーを導入した《エコハウス》です

- 今年度企画概要、隔月開催
- ・第1回 今回案内:研究者レポート
- ・第2回 「私たちの考える権利条約、条例」  
各現場から～教育、福祉、学童、子育て、医療等
- ・第3回 「自治体の役割～条例化\*、その展開」  
市町村の取り組み、関係する団体など  
\*制定自治体:北広島市、石狩市、札幌市、滝川市、  
奈井江町、芽室町、幕別町/当該部署に依頼予定
- ・第4回 「少子化とこども家庭庁・こども基本法」  
日本社会の現状、新規動向、まとめなど
- 進行 主催者スタッフ
- ・議事は約60分レポート、30分程度の質疑、関連情報提供
- ・全体終了後、希望者にて交流タイム(18時終了)
- ・録画し後日希望者にご案内予定。尚企画は順入替もあり
- <会場> 定員30名、状況をみながら衛生管理を励行  
常備/空気清浄機・加湿器・換気消毒(+77川板・マスカード等)

## 注\*講座:2022年開催分～テーマ紹介

- ・第1回 若年女性の貧困、ジェンダー、子どもの権利
- ・第2回 性的マイノリティ、交通移動権、住民運動
- ・第3回 平和的生存権/被爆者、学校現場/小学校
- ・第4回 進路決定工場/高校、子育てとジェンダー
- ・第5回 自然エネルギー、原発/核ゴミ処分場と人権
- ・第6回 アイヌ女性の複合差別、中小業者と税制
- ・[追加 北海道の自然エネルギーの現状と課題]

- 主催 NPO法人 北海道地域・自治体問題研究所(道地域自治研)  
(共催) 〒062-0901 札幌市豊平区豊平1条8丁目1-21 野村ビル Tel.011-837-8261、FAX837-8262
- 認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会(自由が丘学園)  
〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 Tel.011-858-1711、FAX858-1333
- 後援/協賛 さっぽろ子育てネットワーク、道フリースクール等ネットワーク、父親ネットワーク北海道、  
つきさっぷプロジェクト、子どもと教育・文化 道民の会、 \*関係団体を追加予定
- 費用等 資料代 500円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅ヨーカドーパーク)